

## 事業実績シート（研修及び調査・研究）

### 1 事業の概要

<b>協会事業名</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 研修機関派遣事業（ <input type="checkbox"/> 市町村アカデミー <input checked="" type="checkbox"/> 国際文化アカデミー <input type="checkbox"/> NERC） <input type="checkbox"/> 地方4団体研修及び調査・研究事業			
<b>自治体(団体)事業名</b>	全国市町村国際文化研修所研修			
<b>所管局部課</b>	<b>自治体（団体）名</b>	<b>所管部・課名</b>	<b>担当者名</b>	<b>連絡先（TEL）</b>
	諫早市	総務部職員課	山口 香直江	0957-22-1515
<b>事業期間</b>	<b>開始年</b>	平成22年4月1日（7年目）		
<b>事業実施手法</b>	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> その他[ 研修施設への派遣 ]			
<b>実施期間</b>	(開始日) 平成28年10月11日      (完了日) 平成28年10月13日			
<b>委託した場合の委託内容</b>	<b>委託先機関名</b>		<b>担当者名</b>	<b>連絡先（TEL）</b>
(委託内容)				
<b>研修及び調査・研究の目的</b> ※実施前に予想していた目標・目的を記載ください。	<b>対象（誰を・何を）</b>		<b>目標・目的</b>	
	諫早市職員		特定の分野における高度の専門的知識や能力を付与することにより、行政課題に的確に対応できる人材を育成する。	
<b>研修及び調査・研究の具体的内容</b> ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように記載してください。	市職員の資質向上を図るため、全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市）に職員を派遣し、専門的・科学的な研修を受講させ、人材の育成と地域の振興を図るもの。			
<b>研修及び調査・研究の背景、これまでの経緯及び現状</b>	(事業開始の背景)			
	専門的知識や能力を付与することにより、行政課題に的確に対応できる人材を育成するため。			
(経緯・現状)				

事業実績シート（研修及び調査・研究）

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費（円）		511,910	67,140	71,640				
（財源内訳）	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金	341,271	44,760	47,760				
	一般財源	170,639	22,380	23,880				
目標・目的指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	全国市町村国際文化研修所 研修受講者数	市町村アカデミーと併せて 10名程度の派遣（平成2 7年度より）		目標	8	0	0
					実績	7	1	1
					目標達成率（％）	88	100	100
	②				目標			
					実績			
目標達成率（％）								

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 実施することによるメリット
	<p>(内容、程度等)</p> <p>行政の実務に密着した研修を通じて、高度な専門性を必要とする行政分野での実践的な応用力が養成され、地域の実態を踏まえて自らの判断において地域の諸問題に取り組む地方自治体職員としての資質の向上が図られる。</p>

## 事業実績シート（研修及び調査・研究）

### 4 有効性の点検、実現性の点検

有効性の点検	(1) 目標（目的）指標の達成状況	
	<input checked="" type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標を下回った	
実現性の点検	(2) 実施前、想定していた目標・目的が達成できた理由またはできなかった理由	
	目的及び計画に沿った派遣ができているため。	
	(1) 事業への反映	(具体的内容)
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できる <input type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できない	研修で得た知識や人脈を活かして業務の効率化や精度の向上が図られている。
実現性の点検	(2) 公共性の評価	
	本研修及び調査・研究を通じて <input checked="" type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を将来的に還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できない	(具体的内容) 研修受講により職員の資質の向上が図られ、よりよい住民サービスの提供が可能となる。

### 5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了（完了）	■ 現状維持
実施予定時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> 目標・目的未達成	<input type="checkbox"/> 目標・目的達成	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		■ 現状維持
実施予定時期					
実現性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業へ反映	<input type="checkbox"/> 事業に反映できない	<input type="checkbox"/> その他		■ 現状維持
実施予定時期					
具体的内容	特定の分野における高度の専門的知識や能力を付与することにより、行政課題に的確に対応できる人材を育成するため、今後も実施していくもの。				